

4 服部川のホタルの数調査

6月に5年生が、服部川のホタルの数調査・捕獲を行い、捕獲したホタルを飼育します。毎年、ホタルの飛翔数は服部学区ほたる祭の際に展示したボードに掲示します。年々、ホタルの数が増えていっています。今年は3598匹のホタルが飛んでいました。



毎年、ホタルの飛翔数は服部学区ほたる祭の際に展示したボードに掲示します。毎年、ホタルの数が増えていっています。

ホタルの数調査の際には、「服部の自然を守る会」の方にも協力してもらい、3グループに分かれて飛翔しているホタルの数を数えます。

5 服部学区ほたる祭で「ホタルについて」のプレゼンテーション

毎年5年生が服部学区ほたる祭で「ホタルについて」プレゼンテーションを行います。地域の方に服部小学校での取組を発表しました。



服部学区ほたる祭の際には、児童がボードにホタル情報を整理し、体育館入口前に展示します。服部地域のホタルの飛翔数や、児童がホタルについて調べたことなどを掲示しています。

また今年も、昨年度「第16回環境美化教育優良校等表彰」での原稿を読みました。



服部地域のテーマソング「ホタルの里 服部」にオリジナルの振り付けをつけて歌いました。ホタル祭に来て下さった方にぜひ、きれいに飛び交うホタルを見てほしいという思いを込めて歌いました。

6 服部川の水質調査、服部川の生き物観察

5年生の2学期の総合的な学習の時間に、服部川の水質調査を行います。

水質調査の方法は、生息する水生生物を捕獲し、その生物が生息可能な水質レベルを表で調べます。捕獲数の多かった水生生物により水質レベルを決定します。



服部川の水生生物を採取し、その生物が生息している水質を調べ、服部川の水質を決定します。

服部川の水質は「ややきれいな水」という判定がされました。この水質はホタルが最も生息しやすい水質レベルだそうです。子どもたちは水質を維持していくことが大切だということを理解することができました。

捕獲した生物の中にホタルの幼虫がいました。

来年の6月には、成虫になり、服部の夜空を美しく飛び交います。子どもたちは楽しみにしていました。

7 上下水道局出前授業



上下水道局の方にお越しいただき、出前授業をしていただきました。水をきれいにするろ過の実験を見せていただきました。

濁った水をろ過機の中に入れると、きれいな水になって出てくることに子どもたちは、驚いていました。

河川の水を飲み水に変えるときにも、同じようにしていることを実験を通して学ぶことができました。

また、福山市は、芦田川の水を浄水場で飲み水に変えていることを学び、少しでも川をきれいにしていきたいという思いをもつことができました。

8 リサイクルプラザ出前授業

環境啓発課の方にお越しいただき、ごみ収集の仕組みについて教えていただきました。

ごみの分別の仕方について教えてもらいました。ごみを正しく分別することで、ごみから資源へと変えられることを学びました。

また、リユース・リデュース・リサイクルの3Rについても学習し、できることから始めていきたいと考えることができました。



9 芦田川一斉清掃への参加

6年生と6年生の保護者の方が、芦田川一斉清掃へ参加しました。川の水を浄水場できれいにし、飲み水などに使っていることを考えながら活動しました。

1 3 服部川クリーン大作戦の実施

毎年、2月の中旬に5年生が中心となり、「服部川クリーン大作戦」を実施します。川に落ちているゴミを拾う活動です。「服部川のホタルを守り、ホタルをかがやかせよう」をテーマにして、学校・保護者・地域へと呼びかけをします。当日の参加者は50名以上で、保護者の方や地域の方も積極的に参加していただきます。単に服部川をきれいにする取組ではなく、学校・保護者地域が服部の自然のことを共に考え、活動できる場となっています。

このようなポスターを児童が作成し、服部公民館や、地域のゴミステーションに貼ります。このポスターには、日時や、集合場・持参物など、「服部川クリーン大作戦」に必要なことが記述されています。作成する際には、見てくださる人が、見やすく、分かりやすいポスターになるように心掛けています。



「服部川クリーン大作戦」の企画・運営は12月から始めます。11月に5年生が服部川のごみ調べを行いました。そして、ごみを減らし、ホタルの飛び交う服部川の自然を守りたいという思いをもつことがきっかけとなります。

今年は、整理番号を配ったり、参加者へのアンケート調査を行ったりするなど、新たな取組を行いました。子どもたちが主体的に活動する姿に、地域の方は感動されていました。



1 4 資源回収への積極的参加

年に3回、PTAと育成会が中心となり、資源回収を行っています。児童も積極的に参加しています。朝早くから、各家庭を回り資源回収を行っています。



服部地域に住むみなさんが協力して活動されており、子どもたちは、自分たちが大人になったら、中心となって活動したいという思いをもつなど、自分たちの住む地域に誇りと愛着をもつことにもつながっています。